

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
にんじん	0.5	0.5				
パースニップ	0.5	0.5				
パセリ	2	2				
セロリ	2	2				
みつば	2	2				
その他のせり科野菜	2	2	○			0.3(#),0.7(#)(せり) /<0.2,<0.2(あしたば)
トマト	2	2	○			0.62(#),1.98(#)/0.609,0.264
ピーマン	5	5	○			1.71,2.66
なす	2	2	○			0.64,0.16,0.258,0.305
その他のなす科野菜	5	5				
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	2	○			0.13,0.18/0.162,0.54
かぼちや(スカッシュを含む。)	2	2				
しろり	2	2				
すいか	2	2	○			<0.01,<0.01
メロン類果実	2	2	○			0.039,0.021
まくわうり	2	2				
その他のうり科野菜	2	2	○			0.38,0.11(こがうり)
ほうれんそう	2	2				
たけのこ	0.5	0.5				
オクラ	5	5	○			1.10,0.16
しょうが	2	2	○			<0.01,0.054/0.007,0.007 /<0.005,<0.005(しょうが) /0.34,0.20(葉しょうが)
未成熟えんどう	2	2	○			0.40,1.05
未成熟いんげん	5	5	○			0.860,0.218
えだまめ	5	5	○			0.33,0.19/0.720,1.15
その他の野菜	5	5	○			<0.01(#),0.010(#) /<0.01,<0.01(れんこん) /0.32,0.64(エンサイ) /2.40,1.58(やまのいも(むかご)) /2.8,1.9(未成熟ささげ(さや)) /0.65,0.16(モロヘイヤ) /0.3,0.2(さといも葉柄) /<0.02,<0.02/<0.01(#),<0.01(#) /<0.01(#),<0.01(#)(うど)
みかん	2	2	○			0.03,0.02
なつみかんの果実全体	5	5	○			1.05,1.01
レモン	5	5	○			
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	5	5	○			
グレープフルーツ	5	5	○			
ライム	5	5	○			
その他のかんきつ類果実	5	5	○			2.7(すだち)/0.98(かぼす)
りんご	2	2	○	1		0.39,0.80
日本なし	2	2	○	1		0.72,0.62
西洋なし	2	2	○	1		
マルメロ	2	2		1		
びわ	1	1		1		
もも	2	2	○			0.02,0.02
ネクタリン	2	2				
かき	2	2	○			0.72,0.85
バナナ	2	2				
キウイ	0.2	0.2				
パパイヤ	2	2				
アボカド	2	2				
パイナップル	2	2				
グアバ	2	2				
マンゴー	2	2				
パッションフルーツ	2	2				
ぎんなん	0.1	0.1				
くり	2	2	○			<0.01,<0.01
ペカン	0.1	0.1				
アーモンド	0.1	0.1				
くるみ	0.1	0.1				
その他のナッツ類	0.1	0.1				
茶	10	10	○			1.62,3.98(荒茶) /<0.02(#),0.02(#)(浸出液)

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他のスパイス	5	5				6.9,11.4(みかんの果皮)
その他のハーブ	5	5	○			0.2,<0.1(畑わさび(花及び花茎)) /0.2,0.2(畑わさび(葉))
牛の筋肉	0.5					推:0.12 (牛の筋肉を参照)
豚の筋肉	0.5					(牛の筋肉を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.5					(牛の筋肉を参照)
牛の脂肪	7					推:4.9
豚の脂肪	7					(牛の脂肪を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	7					(牛の脂肪を参照)
牛の肝臓	0.5					推:0.19
豚の肝臓	0.5					(牛の肝臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.5					(牛の肝臓を参照)
牛の腎臓	0.5					推:0.33
豚の腎臓	0.5					(牛の腎臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.5					(牛の腎臓を参照)
牛の食用部分	0.5					(牛の肝臓を参照)
豚の食用部分	0.5					(牛の肝臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.5					(牛の肝臓を参照)
乳	0.5					推:0.35
鶏の筋肉	0.01					推:<0.004
その他の家きんの筋肉	0.01					(鶏の筋肉を参照)
鶏の脂肪	0.5					推:0.11
その他の家きんの脂肪	0.5					(鶏の脂肪を参照)
鶏の肝臓	0.02					推:0.0063
その他の家きんの肝臓	0.02					(鶏の肝臓を参照)
鶏の腎臓	0.02					(鶏の肝臓を参照)
その他の家きんの腎臓	0.02					(鶏の肝臓を参照)
鶏の食用部分	0.02					(鶏の肝臓を参照)
その他の家きんの食用部分	0.02					(鶏の肝臓を参照)
鶏の卵	0.1					推:0.041
その他の家きんの卵	0.1					(鶏の卵を参照)
魚介類	0.8					推:0.77

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。
(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。
(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。

食品群	基準値案 (ppm)	暴露評価に用 いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
びわ	1	● 1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
もも	2	0.02	1.0	0.0	1.4	0.0	8.0	0.1	0.2	0.0
ネクタリン	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
かき	2	0.785	62.8	24.6	16.0	6.3	43.0	16.9	99.2	38.9
バナナ	2	● 2	25.2	25.2	22.6	22.6	17.4	17.4	35.4	35.4
キウイ	0.2	● 0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4
パパイヤ	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
アボカド	2	● 2	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4
パイナップル	2	● 2	1.6	1.6	2.0	2.0	0.2	0.2	1.0	1.0
グアバ	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
マンゴー	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
パッションフルーツ	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
ぎんなん	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	2	0.01	1.4	0.0	2.6	0.0	0.2	0.0	1.6	0.0
ペカン	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クルミ	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	10	0.02	30.0	0.1	14.0	0.0	35.0	0.1	43.0	0.1
その他のスパイス	5	● 5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
その他のハーブ	5	0.175	0.5	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0
陸棲哺乳類の肉類	7	筋肉0.057 脂肪1.7	402.5	22.2	230.3	12.7	423.5	23.3	402.5	22.2
陸棲哺乳類の乳類	0.5	0.087	71.4	12.4	98.5	17.1	91.6	15.9	71.4	12.4
家禽の肉類	0.5	0.076	10.1	1.5	9.3	1.4	8.1	1.2	10.1	1.5
家禽の卵類	0.1	0.025	4.0	1.0	2.9	0.7	4.0	1.0	4.0	1.0
魚介類	0.8	0.246	75.3	23.2	34.2	10.5	75.3	23.2	75.3	23.2
計			1700.6	436.7	1012.9	246.8	1539.2	355.2	1807.0	489.8
ADI比 (%)			102.9	26.4	206.8	50.4	89.3	20.6	107.5	29.1

高齢者については畜産物及び魚介類、妊婦については家禽の卵類及び魚介類の摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

EDI：推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

注：「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI計算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪等の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI計算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%、20%として試算した。

魚介類については、EDI試算では、水中の農薬濃度は内水面とそれ以外で約5倍もしくはそれ以上の差がある状況を考慮した値を暴露評価に用いた。

●：個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

(参考)

これまでの経緯

昭和62年	4月13日	初回農薬登録
平成8年	9月2日	初残留農薬基準告示
平成17年	11月29日	残留農薬基準告示
平成21年	2月4日	農林水産省より厚生労働省へ魚介類及び畜産物に係る基準設定依頼
平成21年	2月17日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年	11月19日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成22年	3月23日	薬事・食品衛生審議会への諮問
平成22年	9月14日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

青木 宙	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
生方 公子	北里大学北里生命科学研究科病原微生物分子疫学研究室教授
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所副所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
加藤 保博	財団法人残留農薬研究所理事
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐藤 清	財団法人残留農薬研究所理事・化学部長
佐々木 久美子	元国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
志賀 正和	元農業技術研究機構中央農業総合研究センター虫害防除部長
豊田 正武	実践女子大学生生活科学部食生活科学科教授
永山 敏廣	東京都健康安全研究センター医薬品部長
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
山添 康	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授
吉池 信男	青森県立保健大学健康科学部栄養学科教授
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○ : 部会長)